

編輯室の内外

政府與黨が辛うじて第一黨を占めたことでも、此儘では議會の形勢も判つてゐる、反對黨の切崩し乃至は中立議員の奪取をやつても、まだ安全な域には達しない、そこで考へられたのは退嬰的思案、臨時議會には御大典所要豫算だけ提出すと言ふ、國庫より補助するから産業道路を改良せよ、と言つた言葉を忘れたやう、是では民心が政友會を離れて行くのも無理は無い、御大典豫算を審議する前には、施政演説に對していろいろな文句を付けること必定、同じ文句を聞くのなら、重要政策に關係ある總ての豫算を提出して堂々争ふが可い、そして夫れを否認したらモト一遍解散するのも亦面白いではないか。

産業道路改良計畫、政府の仰せで樹てゐるは樹てたが、起債の償還財源とした國庫補

助が無くなり、起債ばかりならぬ、と言ふ意見があるそんな、縣會で國庫補助あることを強調した手前、今更改定案を參事會に附議する譯にも行かず、其の措置方法を問合す地方もある、が、夫れ程慌てゐるには及ばない、道路を改良することに依つて夫れだけ産業が發展し、之に依つて地方税には自然増収がある筈、國庫補助喪失に依る歳入缺陥は、地方税の増収で補填すると言へば夫れで兎が附く、一年先のことをさへ判らん人間が、十年も十五年も先のことを現在に基礎として計算し、彼此言つてゐるのは愚の骨頂、今時にそんな役人は何れの省にも居ない筈、萬一居たら夫れを淘汰して、其の得た金で道路を改良するのが賢。

年度末に近づいてお上り様が多いと思つてゐたら、府縣道認定の爲であつた、認定するのも可いが、改良を策せないで路線ばかりを殖すのはお免を蒙りない、夫れよりは來た序に改良された市内道路でも見學す

の方が可い、イヤ旅費を使つた効果があるお上り様の序に、道路見學に東上された讀者の利便に供する爲に、道路状況を詳記した圖面を編輯室に備附けて置いた、東京市内案内も準備してゐるから是非立寄つて頂きたい、但し之は旅費の浪費をお勧めする譯ではない、眞に路政を研究する人の爲に思出た考に不過。

本號定價 五拾錢
一ヶ年分 金六圓

東京市麴町區大手町一丁目内務省内
發行所 社団法人 道路改良會
發行兼編輯者 上山陸造
東京市小石川區久堅町一〇八
印刷所 共同印刷株式會社
印刷者 君島潔